広報
# よいち
2014
（平成２６年）
11
No.763

## 今月の注目記事

◆冬期間の粗大ごみ収集休業のお知らせ／ごみ及び資源物の排出マナーを守り正しい分別にご協力を！／除雪サービスのお知らせ／福祉除雪ボランティア募集（Ｐ２）
◆国民年金からのお知らせ（Ｐ３）
◆パブリックコメント手続を実施（Ｐ４）
◆高機能消防指令システムの運用を開始しました（Ｐ７）

## 第30回味覚の祭典「よいち大好きフェスティバル」開催！

今年は、第３０回の記念事業として、９月２７日（土）に前夜祭「琥珀色の夕べ」がニッカウヰスキー会館で開催されました。５月に余市観光応援大使に就任した水田竜子さんの就任セレモニー、ウイスキーやワインの講演、余市ならではのお酒やスイーツが提供され、よいちの味覚を堪能するひとときとなりました。

９月２８日（日）には、「よいち大好きフェスティバル」が余市農道離着陸場で開催され、青果物・鮮魚・水産加工品等の即売のほか、お酒の町としてワインバルやウイスキーバーを開設し、余市の味覚を味わっていただきました。また、「音楽の広場」では、旭中学校や東中学校の吹奏楽部による演奏や北海ソーラン太鼓の演奏、ダンスショー等で会場も大いに盛り上がりました。さらに、翌日から放送の連続テレビ小説「マッサン」の出演者の濱田マリさんやチーフプロデューサーの桜井賢さんによるトークショーも行われました。

人気のミガキニシンの焼物やお汁粉、バクダン菓子の無料提供やヤン衆鍋、余市・仁木スイーツコンテストの入賞作品の提供も大盛況だったほか、記念開設の「特設広場」では、ふわふわやヘリコプターといった遊具に子供達が列をなしていました。

時折、雨にも見舞われましたが、約２８，０００人の方々が訪れ、大いに賑わいました。

ご来場の皆様、出店や出演等でご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

【主な目次】

マッサン通信……Ｐ５
健康と暮らしの情報……Ｐ９
募集・お知らせ……Ｐ１０・１１
けんこうひろば……Ｐ１２
余市町でおこったこんな話……Ｐ１３
生涯学習だより……Ｐ１４・１５

# 冬期間の粗大ごみ収集休業のお知らせ

**12月から2月までの冬期間は粗大ごみの収集を休業いたします。**

なお、自己搬入（クリーンセンターへの持ち込み）の受入れは平常どおり行っております。

## ごみ及び資源物の排出マナーを守り正しい分別にご協力を！

ごみや資源物の排出にあたり、一部不適正な事例が見受けられます。
「この程度であれば・面倒くさい」などと思わずに、ごみ及び資源物の排出マナーを守り正しい分別にご協力をお願いします。

**◎ごみの不適正排出事例**
- 町指定のごみ袋以外（段ボールやスーパー等のレジ袋）で排出されている。
- 収集日以外の日や、収集後に排出されている。
- 事業活動によって生じるごみが排出されている。

**◎資源物の不適正排出事例**
- ペットボトルとプラスチック製容器（ボトル類）が混在している。
- 燃やさないごみ（汚れているプラスチック製容器や食器等）が混入している。
- ビンやペットボトルのキャップがはずされていない。
- 収集日以外の日や、収集後に排出されている。

**※ごみや資源物の分別等については、町より配布しております冊子（家庭ごみの「分け方・出し方」）をご覧ください。冊子は環境対策課窓口にて無料で配布しています。また、同一内容を余市町ホームページで閲覧・ダウンロードできます。**

**ごみの不法投棄は法律により厳しく罰せられますので絶対にやめてください**

**◆問合せ**　環境対策課　☎２１―２１１８

# 除雪サービスのお知らせ

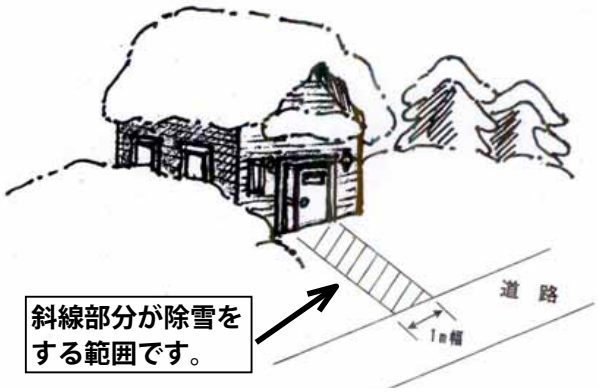
余市町では、身体的・経済的な理由等により、冬期間自力で除雪ができない家庭に対して、生活用道路の確保のための除雪サービスを実施します。

**◎対象世帯**
- ひとり暮らしの高齢者世帯
- 夫婦等高齢者のみの世帯
- 身体障がい者世帯

※除雪を援助してくれる親族・知人等が町内にいないことを原則とします

**◎収入要件**
世帯の収入が基準額以内の方が対象となります
- 基準額：単身世帯 102 万円、夫婦世帯 143 万円

※借家の場合や身体障がい者世帯については、基準額に加算があります




**◎除雪の範囲**
生活用道路確保のため、玄関先から公道までの概ね幅１メートル程度とします。（除雪は図の斜線の部分のみとなります。それ以外の箇所は除雪しません）

**◎除雪の期間**
降雪の状況にもよりますが、概ね 12 月上旬から３月下旬までを予定しています。

**◎申込み方法**
地区民生委員または役場（高齢者福祉課）へお申込みください
※申請後に実態調査の上、対象世帯を決定させていただきます

◆ご不明な点は、高齢者福祉課 高齢者福祉グループ（☎２１－２１１９）へお問合せください。

## ◆◇福祉除雪ボランティア募集◇◆

余市町では、冬期間在宅でひとり暮らしをしている高齢者等の自立した生活を支援するために、「福祉除雪ボランティア」を募集します。個人・団体・職域は問いません。
詳細については、高齢者福祉課 高齢者福祉グループ（☎２１－２１１９）までお問合せください。

# ▲▽ 国民年金からのお知らせ△▼

## ●「年金の日」、「ねんきんネット」のお知らせ

１１月３０日は年金の日です。

ねんきんネットは、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることができますので、この機会にご利用をお勧めします。

ねんきんネットについては、日本年金機構ホームページでご確認いただくか、小樽年金事務所までお問合せ願います。

## ●年金を受給している方が死亡したときの手続きについて

年金受給権者が亡くなったときは、死亡届・未支給年金請求等の手続きが必要となります。

**死　亡　届**

年金受給権者が死亡した場合は、１４日以内に死亡の届出を行わなければなりません。死亡届を行わず過払いとなった場合は、返還請求をされますのでご注意ください。

**未支給年金**

年金受給権者が死亡した当時、生計を同じくしていた配偶者（事実婚を含む）、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹等民法上３親等以内の親族の方は、年金受給者の死亡した月までの分を請求することができます。

**遺 族 年 金**

遺族年金には、国民年金（基礎年金）、厚生年金、共済年金等があり、受給権者が死亡した場合に、死亡した当時生計を同じくしていた配偶者（事実婚を含む）、子等が遺族年金を受給することができます。

**※遺族年金については、受給資格、受給要件が個々に異なります。また、請求者の年金受給状況等によっても変わります。**

**◆問合せ**　町民福祉課 民生年金グループ
☎２１―２１２０

## 道民公開講座「8020 ハッピーフォーラム in 余市」
## －８０２０は子供の笑顔から－

8020（80 歳で 20 本以上の歯を残す）を達成するためには、小児期からの予防対策が大切です。一生涯健康で、良く食べ、良く噛み、笑顔で生活するための効果的な方法をご紹介します。

**◆日　時**　11 月 29 日（土）　午後３時～４時 30 分
**◆会　場**　中央公民館 ３階 301 会議室
**◆受講料**　無料（当日は直接会場にお越しください）
**◆プログラム**　・講演１「私たちは忘れていないか？噛むことの大切さ」
兼平 孝 先生（北海道大学病院・歯科診療センター 講師）
・講演２「北後志の子どもたちの歯科保健の状況」
高橋 収 先生（北海道倶知安保健所 主任技師）
**◆主　催**　後志歯科医師会、北海道子供の歯を守る会
**共　催**　北海道倶知安保健所
**後　援**　北海道歯科医師会、北海道歯科衛生士会、余市町
**◆問合せ**　北海道子供の歯を守る会事務局（アヒコ歯科医院）☎０１２５―２４―８７１１

## 人事異動（10月1日付）

### ◎余市町発令
※（　）は前職

**総　務　部**

▼企画政策課主幹　紺谷友之（企画政策課広報広聴係長）▼企画政策課広報広聴係長　樋口正人（経済部商工観光課観光振興係長（兼）余市宇宙記念館業務係長）▼財政課契約管財係主事　植木将太（建設水道部まちづくり計画課公営住宅係主事）

**民　生　部**

▼高齢者福祉課長（兼）老人福祉センター所長　坂本満彦（高齢者福祉課主幹（兼）介護認定係長）▼高齢者福祉課主幹（兼）介護認定係長　笹山美幸（建設水道部水道課業務係長）▼保健課医療係主事　渡辺隆寛（総務部財政課契約管財係主事）

**経　済　部**

▼農政振興係長の兼務を解く　水野貴司（農林水産課主任技師（兼）農政振興係長）▼農林水産課農政振興係長　新木徹也（民生部保健課医療係主査）▼商工観光課観光振興係長（兼）余市宇宙記念館業務係長　本間憲明（会計課管理係主査（兼）出納係主査）

**建設水道部**

▼まちづくり計画課公営住宅係主事　山科直幸（経済部農林水産課農政振興係主事）

**会　計　課**

▼出納係長の兼務を解く　橋本陵子（会計課主幹（兼）出納係長）▼出納係長　松原厚子（管理係長）▼（兼）管理係長　三宅武敏（総務部総務課電算管理係長）

### ◎余市町公営企業発令

▼水道課主幹（兼）業務係長　当宮光裕（教育委員会社会教育課主幹）

### ◎余市町教育委員会発令

▼社会教育課主幹　川村真（民生部高齢者福祉課長（兼）老人福祉センター所長）

# パブリックコメント手続を実施！

**町民の皆さんの生活に広く影響を与える基本的な計画、指針、条例などを策定・変更するときに、その内容を案の段階で皆さんにお知らせし、広くご意見を募集いたします。**
**そして、皆さんからいただいたご意見をもとに必要に応じて案を修正し、最終的な意思決定を行います。また、寄せられたご意見を集約し、町の考え方とあわせて公表します。**
**これら皆さんとの協働によるまちづくりの推進をめざす一連の手続のことを「パブリック・コメント手続」と言います。**

## ～ご意見、情報を募集しています！～

### 【１】「余市町都市計画マスタープラン（素案）」について

町では現在「都市計画マスタープラン」を策定中です。都市計画マスタープランとは「都市計画法」で定められた「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことで、町が創意工夫のもと、町民の意見を反映させて本町の将来都市像や地域別の都市計画の方針を総合的に定める計画です。
この計画の策定にあたって、素案に対する町民の皆さん（法人、地域団体、ボランティア団体などを含む）からのご意見を募集しています。

## ～ご意見、情報を募集します！～

### 【２】「余市町新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）」について

平成２５年４月に施行された「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づき作成された「政府行動計画」、「北海道行動計画」を踏まえ、本町における新型インフルエンザ等対策に関する事項等をまとめた「余市町新型インフルエンザ等対策行動計画（素案）」を作成しましたので、町民の皆さん（法人、地域団体、ボランティア団体などを含む）からのご意見を募集します。

**※お寄せいただきましたご意見等（氏名、住所などの個人情報は除きます）とご意見等に対する町の考え方は、取りまとめ後、町のホームページ等でお知らせします。**

**■意見募集期間**
【１】については　11 月 17 日（月）まで（現在募集中です）
【２】については　11 月４日（火）から 12 月４日（木）まで
※郵便の場合は当日消印有効

**■意見提出者の要件**
意見を提出できるのは次のいずれかに該当する方とします。
①余市町内に住所を有する方　②余市町内に会社、事業所等を有する方
③余市町内に通勤・通学している方　④余市町に納税されている方
⑤上記①～④にあてはまらない方でも、意見を募集する計画等の案に利害関係がある方

**■意見提出方法**
備え付けの「意見用紙」またはこれに準じた様式に住所及び氏名（法人・団体の場合は所在地、名称、代表者の氏名）を明記の上、
【１】については
①郵送　〒046-8546　余市町朝日町 26 番地　余市町役場　まちづくり計画課宛
②電子メール（メールアドレス：machidukurisuisin@town.yoichi.hokkaido.jp）
【２】については
①郵送　〒046-8546　余市町朝日町 26 番地　余市町役場　保健課保健指導グループ宛
②電子メール（メールアドレス：hokensido@town.yoichi.hokkaido.jp）
【１】、【２】共通
③ファクシミリ（FAX 番号：0135―21―2144）
④持参（受付時間：平日の午前８時４５分～午後５時１５分）
のいずれかの方法で提出していただくか、下記の施設に備え付けの意見箱に投函してください。

**■資料（条例案、計画素案等）の閲覧場所**
①余市町役場庁舎　【１】については（１階 まちづくり計画課カウンター）朝日町 26 番地
【２】については（１階 保健課保健指導グループカウンター）朝日町 26 番地
②中央公民館　（１階 事務室前）大川町４丁目 143 番地
③余市町図書館　（１階 フロア）入舟町 413 番地
④余市町福祉センター　（１階 フロア）富沢町５丁目 13 番地

**●余市町ホームページでもご覧いただけます**

**◆問合せ**　【１】については まちづくり計画課　☎２１―２１２４
【２】については 保健課保健指導グループ　☎２１―２１２２

# マッサン通信

**～「マッサン」応援推進協議会の取組みや ドラマに関する情報をお知らせします～**

## 「初回を見る会」を開催しました

ＮＨＫ連続テレビ小説「マッサン」の初回が放送された９月２９日、余市宇宙記念館において「初回を見る会」を開催しました。

約１４０名の皆様の参加をいただき、バグパイプの演奏などに引き続き、全員で第１回目の放送を鑑賞し、特に、ドラマの冒頭の部分で町民エキストラが参加したシーンが流れると歓声が起こりました。

鑑賞後は、ＮＨＫ関係者から番組の見どころ等についてのお話を伺い今後の展開への期待が一層高まりました。

なお、当日の様子はＮＨＫ札幌放送局のニュース番組により全道に生中継で放送されております。

**年明けから舞台は北海道に！**

## 北海道・余市編の新キャストが発表されました

ドラマは年明けから舞台がいよいよ北海道に移ります。マッサン・エリー夫妻と共に北海道・余市での物語を彩る新たな出演者が１０月１４日、ＮＨＫから発表されました。

ニシン漁師の親方役の風間杜夫さんをはじめ小池栄子さん、堀井新太さん、優希美青さんの４名で、１月６日頃の放送から登場する予定となっています。

詳しくは、番組ホームページをご覧ください。

**○番組ホームページ　http://www.nhk.or.jp/massan/**

**◇◇◇観光振興と地域活性化の推進に向けて◇◇◇**

**◇平成２６年度後期 連続テレビ小説「マッサン」**
**放送予定　９月２９日～平成２７年３月２８日（全１５０回）**

**◆問合せ**　「マッサン」応援推進協議会 事務局（商工観光課）　☎２１－２１２５

## マッサン・ミズナラ記念植樹

１０月８日（水）、余市町自然観察の森で、北海道と余市町が主催し、マッサン・ミズナラ記念植樹が行われました。

町内の幼稚園児、小学生など約 90 人が参加し、ウイスキーづくりに欠くことのできない豊かな伏流水を守り、未来を担う子供たちと共に育ってもらおうと、昔のウイスキー樽にちなんだミズナラ１００本が植樹されました。

## 伊吹吾郎さんが来町しました

１０月１０日（金）、時代劇などでおなじみの俳優の伊吹吾郎さんが来町しました。

伊吹さんは八雲町（旧熊石町）出身で、平成２４年から北海道観光大使を務めています。

この日は余市町の魅力を道内外に紹介するために訪れ、町内の施設等を見学されました。

## ～さしのべた その手がこどもの 命綱～児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

# 〈１１月は児童虐待防止推進月間です〉

「児童虐待の防止等に関する法律」では、「何人も児童に対し、虐待をしてはならない（児童虐待の禁止）」と規定されています。

また、児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、市町村や児童相談所などの関係機関に通告することが義務づけられています。

次のようなことに気づいたら虐待行為の疑いがありますので、通告することが必要となります。

- 近所から叩く音や叫び声が聞こえる
- 不自然な傷が多い子どもがいる
- 衣服や体がいつも極端に汚れている子どもがいる
- 小さな子どもを置いて頻繁に外出している
- 車内に子どもが放置されている　など

通告者のプライバシーは法律で保護されています。その気づきによって大切な命が守られることがあるかもしれません。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、ご自身が出産や子育てに悩んだときには、児童相談所、市町村、民生委員・児童委員などに早めにご連絡ください。

なお、児童相談所では、専門の職員が調査、指導を行い、必要な場合は子どもを児童相談所や施設などで緊急に保護します。

オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。

**【虐待と思ったらすぐお電話を】児童相談所全国共通ダイヤル**

☎０５７０－０６４－０００

（連絡は匿名で行うこともできます。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます）

**◆その他問合せ**

北海道 中央児童相談所 ☎０１１－６３１―０３０１　　町民福祉課 児童福祉対策室 ☎２１－２１２０

# 「税を考える週間」〔11 月 11 日（火）～ 11 月 17 日（月）〕

11 月 11 日から 11 月 17 日は「税を考える週間」です。

今年は「税の役割と税務署の仕事」をテーマに、租税の意義や役割、国税庁の ICT 化・国際化に対する諸施策について紹介します。

**【税の役割】**

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

国税の多くは、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するため、様々な納税者サービスの充実を図っています。

**【国税電子申告・納税システム（e-Tax）】**

自宅や事務所などからインターネットを利用して、

１　所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、法人税及び復興特別法人税、贈与税、酒税及び印紙税の申告

２　全税目の納税

３　申請・届出等

の各種手続をすることができます。

また、平成 26 年６月からスマートフォン等で一部の手続等について e-Tax がご利用いただけます。

**※詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。**

- 税に関する情報は国税庁ホームページ　http://www.nta.go.jp
- e-Tax に関する情報は e-Tax ホームページ　http://www.e-tax.nta.go.jp
- e-Tax・作成コーナーヘルプデスク　☎０５７０―０１―５９０１

# 余市消防署からのお知らせです

## ～高機能消防指令システムの運用を開始しました～

余市消防署では、最先端の情報通信機器を備えた「高機能消防指令システム」が完成し、10月1日から運用を開始しています。

近年の消防・救急活動をめぐる環境は、多発する地震や異常気象、社会構造や生活環境の変化により、災害は多様化し、高齢化による救急需要も増加するなど、消防機関には従来にも増して迅速かつ的確な災害対応が求められています。

こうした社会状況の中、今回導入した「高機能消防指令システム」は、１１９番通報時における住宅、事務所などの固定電話、携帯電話やＩＰ電話からの位置情報が表示され、受付から出動までの初動体制の確立を総合的に処理できることで、消防隊及び救急隊の現場到着時間が確実に短縮できるなど、災害における被害の軽減と、救命率の向上を図ることができるシステムです。

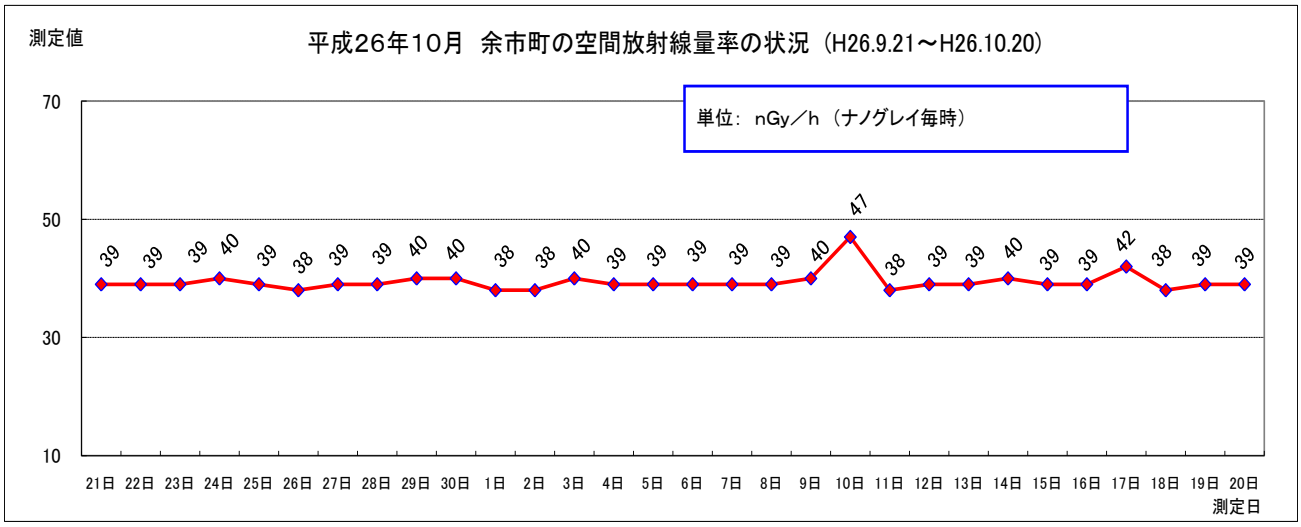
先進の情報技術を駆使した指令システムにより、迅速に確実に住民の皆さんの安心・安全なくらしを守ります。

**◆問合せ**　余市消防署　☎２３―３７１１

# 余市町の空間放射線量率の状況

北海道が設置している広域モニタリングポスト（余市町朝日）による空間放射線量率の測定データを公表いたします。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びていますが、通常測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時（ｎＧｙ／ｈ）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。




放射線の単位

Ｇｙ（グレイ）：物質が放射線によって受けたエネルギーを表します。

（企画政策課　☎２１―２１４２）

# 余市宇宙記念館からのお知らせ
## ～11月行事予定のご案内～

**11月3日（月・祝）は**
**「宇宙ふれあいデイ」♪**
**（入館料無料）**

催しが盛り沢山！！
皆様のお越しを
お待ちしてます！

**★イベント**
**星空コラボコンサート、かさ袋ロケット、プチロケット**
**サイエンスショー、宇宙食試食会、宇宙○×クイズ**

## ★おもしろ宇宙教室★

| 名　　称 | 内　　容 | 日　　時 | 時　間 | 定員 |
|---|---|---|---|---|
| ◎世界の物づくりについて学ぶ その⑧～⑪（11回シリーズ） | ⑧金属材料について、⑨複合材料について、⑩接着技術について、⑪磁石について | ⑧　2日(日)、⑨　8日(土)<br>⑩　9日(日)、⑪15日(土)<br>午後2時 | 90分 | 30 |
| 四季の星座について学ぶ その⑦（10回シリーズ） | そら（宇宙）になにが見えるだろう？ 星座、星雲、星団、太陽系について学びます。 | 9日(日)<br>午前11時 | 60分 | 30 |
| 地球を取り巻く環境について学ぶ | 地球温暖化など環境について学びます。 | 15日(土)<br>午前11時 | 90分 | 30 |
| 世界の宇宙開発について学ぶ その⑦（7回シリーズ） | はやぶさ2やH－ⅡAロケットなど日本の宇宙開発について学びます。 | 16日(日)<br>午後2時 | 60分 | 30 |
| ◆レゴ教室（中級編） | レゴブロックで作った作品を「スクラッチ」で動かし、プログラミングについて学びます。 | 22日(土)<br>午後2時 | 150分 | 5 |
| 太陽とソーラー発電を学ぶ | 太陽光発電について学習後、太陽光で充電して光るエコライトを組み立てます。 | 23日(日)<br>午後2時 | 90分 | 30 |
| ◎電気自動車について学ぶ | 電気自動車の歴史、構造について実車も使い学びます。 | 24日(月・祝)<br>午後2時 | 90分 | 30 |
| ◎水について学ぶ | 私たち生きものにとって大切な水について学びます。 | 29日(土)<br>午後2時 | 90分 | 30 |

**※対象：◆は中学生以上、◎は小学校5年生以上、その他は小学生以上です。**
**★申込みは11月1日（土）より電話で受付します。上記教室の参加には入館料はかかりません**

## 天体観測会

**◆日時**　11月14日(金)
午後5時～6時30分

**◆観測対象**
秋の星座、星雲、星団

**◆場所**　宇宙記念館裏・道の駅第二駐車場横の芝生（申込不要・現地集合・無料）

**◆その他**　雨や曇りで観測会中止の場合は記念館内のプラネタリウムを使い星座について学びます（30分間）。

☆不明な場合は電話でお問合せください。

## 「はやぶさ2」打ち上げライブ中継

はやぶさ2を搭載したH－ⅡAロケット26号機の打ち上げの模様をライブ放送します。

**◆打上予定日時**
11月30日(日)　午後1時24分

☆天候などにより打上日時が変更になる場合があります。

☆ご参加には入館料が必要です。

## 〈今月の上映案内〉

**★「3Dシアター」**

☆**「2041年、太陽系探査ミッション」**
※毎日1時間に1回上映

☆**「4次元デジタル宇宙シアター～Mitaka(ミタカ)～」**
※約20分・イベント上映

**◆日時**　11月1日(土)
1回目　午前11時05分～
2回目　午後2時05分～

**★「プラネタリウム」**
CG番組と星空番組を交互に各4回づつ上映（毎日1時間に1回上映）

**【休館日のお知らせ】**
11月の休館日
4日、10日、17日、25日

☆**余市宇宙記念館サポートボランティアを募集しています**☆

**◆問合せ**　余市宇宙記念館
（☎21－2200）

## 「宇宙のお宝展」開催します！

**期間：11月8日（土）～30日（日）**
**宇宙や航空に関連した貴重なお宝をご紹介する特別展を開催します。**

**★宇宙記念館情報は、ホームページをご覧ください**
**http://www.spacedome.jp**
**本年度の一般観覧期間は11月30日（日）までです。**
**皆さんのご来館をお待ちしております。**

# 健康と暮らしの情報（11月号）

## 子育て情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

| 事業名 | 対象者 | 実施日 | 時間 | 会場 |
|---|---|---|---|---|
| **すくすく教室** | H26年2月～5月生まれ | 6日（木） | 11：15～14：00 | 中央公民館<br>（申込先）保健指導グループ |
| **ママさん交流会** | おおむね3歳までのお子さんとその保護者 | 11日（火） | 10：00～12：00 | 福祉センター |
| **1歳6か月児健診** | H25年4月生まれ | 13日（木） | 受付12：00～12：20 | 福祉センター入舟分館 |
| **10か月児健診** | H26年1月生まれ | 20日（木） | | |
| **3歳児健診** | H23年6月生まれ | 21日（金） | | |
| **4か月児健診** | H26年7月生まれ | 28日（金） | 受付11：50～12：10 | |

## 健康づくり情報『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

| 事業名 | 実施日 | 時間 | 会場 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| **心の健康相談** | 11月　6日（木）<br>12月　4日（木） | 13：30～15：30 | 倶知安保健所余市支所<br>☎23－3104 | 3日前までに予約が必要です。<br>（申込先）倶知安保健所<br>※相談日は都合により変更する場合があります。<br>☎0136―23―1957 |
| **認知症の介護相談** | 17日（月） | 19：00～21：00 | 福祉センター入舟分館<br>☎23―4338 | ご自由に相談ください。 |
| **健康相談** | 26日（水） | 9：00～15：00 | 余市町役場 | 19日（水）までに予約が必要です。 |

## 休日当番医『問合せ：保健課保健指導グループ　☎21－2122』

| 当番日 | 医療機関名 | 電話番号 |
|---|---|---|
| 2日（日） | **よいちクリニック** | 21-4570 |
| 3日（月） | **森内科胃腸科医院** | 32-3455 |
| 9日（日） | **脳神経外科よいち港南クリニック** | 21-5566 |
| 16日（日） | **わたなべ内科医院** | 22-3989 |
| 23日（日） | **北郷耳鼻咽喉科医院** | 23-5533 |
| 24日（月） | **佐野内科クリニック** | 22-7001 |
| 30日（日） | **勝田内科皮フ科クリニック** | 22-3843 |

※休日当番医の診療時間は9時～17時までです。
**休日当番医は変更になることがありますので、確認してから受診してください。**

## その他の生活情報

| 事業名 | 実施日 | 時間 | 会場 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| **心配ごと相談** | 12日（水）、26日（水） | 13：00～16：00 | 福祉センター入舟分館<br>☎23―4338 | （問合せ）<br>余市町社会福祉協議会<br>☎22―3156<br>※法律相談については事前申込み必要 |
| **育児・子育て相談** | 21日（金） | 13：00～16：00 | | |
| **無料法律相談（予約制）** | 11日（火） | 13：30～14：30 | | |
| | 19日（水） | 13：00～16：00 | 中央公民館<br>☎23―5001 | 事前申込み必要<br>役場総務課<br>☎21―2111 |
| | 18日（火） | 15：00～17：00 | 余市商工会議所<br>☎23―2116 | 事前申込み必要<br>申込同左 |

注）福祉センター（富沢町5丁目）、福祉センター入舟分館（入舟町）、中央公民館（大川町4丁目）、倶知安保健所余市支所（朝日町）、余市商工会議所（黒川町3丁目）

# 募集・お知らせ

## 募集

### 農村活性化センターから

次の①、②の申込みと開催場所は、農村活性化センター（メッセ・アップルドリーム☎23―5568・FAX23―2189）です。

**①りんごの花押し花サークル**

◆**日時** 11月20日(木) 午前9時30分～正午
◆**講師** 村山洋子先生

**②アップルうどん作り講習会**

◆**日時** 11月19日(水) 午前9時～午後1時30分
◆**講師** 中川壽恵子先生
◆**内容** りんごのパウダーを使ってうどんを作ります。
◆**材料費** 600円
◆**各自持参** エプロン、フキン、三角巾、ナイロン袋、筆記用具
◆**募集人員** 20名
◆**募集期間** 11月10日(月)から14日(金)までに電話で申込みください。

### 〈各種自衛官等募集〉

自衛官候補生（男子）、陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般・推薦）を募集します。

※細部応募資格等については、問合せください。

◆**問合せ** 自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所（小樽市稲穂2―22―4樽石ビル2F）（☎0134―22―5521）

### 〈第31回『男性の料理教室』開催！〉

社会福祉法人よいち福祉会フルーツ・シャトーよいちでは、60歳以上の男性を対象とした料理教室を開催します。今回は、美味しく手軽な「なつかしの洋食メニュー」を提案します。料理に興味のある方、料理初心者の方もどうぞお気軽にご参加ください。

◆**日時** 11月19日(水) 午前10時～午後2時頃まで
◆**受付** 午前9時30分～
◆**場所** フルーツ・シャトーよいち内調理室「キッチンシャトー」
◆**講師** 余市町食生活改善推進員
◆**参加費** 無料
◆**各自持参** エプロン・三角巾
◆**募集定員** 60歳以上の男性20名（定員になり次第締切り）
◆**申込み** 11月11日(火)までに余市町地域包括支援センター（フルーツ・シャトーよいち内☎48―6015）へ電話でお申込みください。

## お知らせ

### 〈余市消防署からのお知らせ〉

**普通救命講習Ⅱの開催について**

◆**日時** 11月27日(木) 午後1時～5時
◆**場所** 余市消防署 3階講堂
◆**募集方法** 余市消防署に来署し受講申請願います。
◆**募集人員** 28名
◆**受付期間** 11月1日(土)～20日(木)
※締切り前でも定員に達した場合は受講できない場合があります。
◆**講習内容** 心肺蘇生法（人工呼吸・心臓マッサージ）・止血法・異物除去法・AED（電気ショック）の取扱い講習。
◆**問合せ** 余市消防署救急係（☎23―3711）

**★住宅用火災警報器を設置しましょう！**

住宅用火災警報器の設置が義務となっています。

まだ設置されていないご家庭は、設置するようお願いします。

**★悪質な訪問販売等にご注意！**

消防署が直接住宅用火災警報器や消火器を訪問販売したり、特定の業者に商品を斡旋し、販売を依頼することはありません。

◆**問合せ** 余市消防署（☎23―3711）

### 〈第40回 余市町小中学生美術書道展〉

◆**展示期間** 11月20日(木)～27日(木) 午前9時～午後5時
◆**展示場所** 中央公民館 2階・3階
◆**授賞式** 11月26日(水) 午後3時50分 中央公民館3階
◆**同時開催** 余市町小・中特別支援学級作品展、北海道余市養護学校作品展
◆**主催** 余市町教育委員会 ☎21―2138

### 〈年末調整の説明会を開催〉

余市税務署では、平成26年分年末調整にかかる説明会を開催します。

◆**日時** 11月18日(火) 午後2時～（約2時間を予定）
◆**場所** 中央公民館 3階 301・302会議室
◆**内容**
(1)「年末調整のしかた」のビデオ上映
(2)源泉徴収事務についての留意事項
(3)法定調書の提出についての留意事項

# 募集・お知らせ

◆**問合せ**　余市税務署調査部門
☎22―2093（自動音声に従い「2」を選択）
※年末調整関係用紙等の情報は国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）に掲載しています。
**※源泉所得税の納付は、インターネットを利用し、ご利用の金融機関から、期日を指定して納付ができるダイレクト納付が便利です。**

## 〈第31回 東中学校吹奏楽部 定期演奏会 日程変更のお知らせ〉

広報よいち10月号でお知らせしておりました東中学校吹奏楽部定期演奏会について、次のとおり日程が変更となりました。

◆**日時**　11月7日(金)
開場　午後5時30分
開演　午後6時
◆**会場**　中央公民館　大ホール
◆**問合せ**　東中学校
（☎22―3293）

## 〈国立北海道障害者職業能力開発校 平成27年度入校生募集のご案内〉

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生を募集しています。

◆**募集訓練科**
総合ビジネス科（20名）
プログラム設計科（20名）
CAD機械科（10名）
建築デザイン科（20名）
総合実務科（20名）
◆**願書受付期間**
11月1日(土)から20日(木)まで
※詳しくは、当校または最寄りの公共職業安定所までお問合せください。
◆**選考**
日時：12月1日(月)
午前8時50分から
場所：北海道障害者職業能力開発校
選考方法：学力試験（国語、数学）、面接
◆**合格発表**　12月8日(月)
◆**問合せ**　北海道障害者職業能力開発校
〒073―0115
砂川市焼山60番地
☎0125―52―2774
FAX 0125―52―9177

## 〈大川小学校同窓会開催〉

◆**日時**　11月22日(土)　午後6時
◆**会場**　中央公民館　3階
※会費等はお問合せください。
◆**問合せ**　大川小学校同窓会事務局（大川小学校内☎22―3887）
◆**当番幹事**　昭和45年・55年・平成2年卒業

## 〈「国の教育ローン」（日本政策金融公庫）のご案内〉

**お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート！**

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

◆**融資額**　お子さま1人につき350万円以内
◆**金利**　年2．35％
※母子家庭の方などは1．95％（平成26年8月13日現在）
◆**返済期間**　15年以内
※母子家庭の方などは18年以内
◆**HP**「国の教育ローン」で検索
◆**問合せ**
教育ローンコールセンター
☎0570―008656
（ナビダイヤル）または03―5321―8656

## 〈11月は、労働保険適用推進強化期間です！〉

事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

◆**問合せ**
厚生労働省 北海道労働局
総務部労働保険徴収課
☎011―709―2311
小樽労働基準監督署
☎0134―33―7651
ハローワークよいち
☎22―3288

## 児童館

**黒川児童館**（入舟町☎23―4338）
▽**オセロ大会**
11月8日(土)　午後1時30分～
▽**つどいの広場**
11月19日(水)　午前10時～
▽**卓球大会**
11月23日(日)　午後1時30分～

**沢町児童館**（富沢町3丁目☎23―5673）
▽**秋のミニコンサート**
11月1日(土)　午後1時30分～
▽**ボール遊びの会**
11月8日(土)　午後1時30分～
▽**つどいの広場**
11月12日(水)　午前10時～
▽**音楽遊びの会**
11月22日(土)　午後1時30分～

# けんこうひろば

◆問合せ　保健課保健指導グループ（☎21－2122）

## シリーズ「余市町の今！」

### 第1回「栄養・食生活」～野菜を食べよう～

今年の7月に実施した特定健診の結果説明会来所者等40歳代から70歳代の方に食事アンケートのご協力をいただきました。

今回は、『野菜』をテーマにアンケート結果を交えてお伝えします。

**野菜の摂取量結果**

アンケートは合計196名（男性82名、女性109名、無回答5名）の方から解答をいただき、結果は次のようになります。

野菜を朝・昼・夕と1日3回食べている方は44％でした。

しかし、重要なことは食べる量です。野菜料理（きのこ、海藻類含む）を1日にどのくらい食べているか?という質問では、食べる量を小鉢1つ（サイズ70ｇ）の量で表すと、小鉢1～2つ食べている方が45％と最も多く、適量である小鉢5つ分を食べていた方は9％でした。

年代が上がると共に摂取量が多くなる状況でしたが、野菜の摂取量はまだまだ少ないという結果でした（図1）。

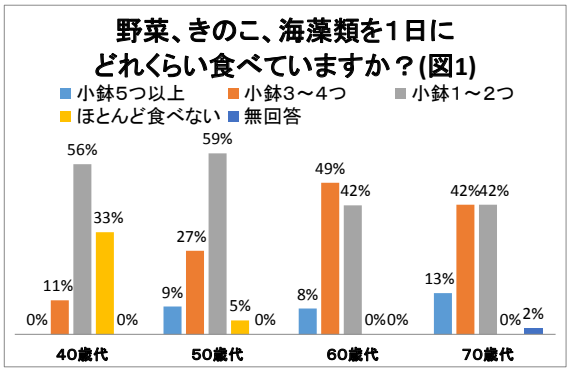
**生活習慣病には、どうして野菜がいいの？**

①食物繊維がコレステロールの吸収や食後血糖の上昇を抑え、便秘予防にも効果的。

②β－カロテン、ビタミンC、ビタミンEなど抗酸化物質がLDLコレステロールの酸化を防ぎ、動脈硬化を予防。

③野菜不足の食卓では、たんぱく質やエネルギーのとり過ぎになりやすい。

※栄養士が関わった方では、野菜を多く食べたことで、便秘改善、LDLコレステロール低下、体重減少がみられた方がいました。




**野菜はどのくらいの量を食べたらよいでしょうか？**

合計して1日350ｇ以上になるように、毎日小鉢5つの野菜料理を食べましょう。

①緑黄色野菜の料理は小鉢2つ程度（120ｇ）必要です。

トマト、人参、ほうれん草、かぼちゃなど、色の濃い緑黄色野菜は、カロテン、ビタミン、ミネラルが豊富です。

②淡色野菜の料理は小鉢3つ程度（230ｇ）必要です。

キャベツ、きゅうり、セロリ大根などビタミンCを多く含んでおり、生で食べられる物が多いのでビタミンCを破壊することなく食べることができます。

※海藻類やきのこ類の料理もおすすめ

ワカメやひじき、めかぶなどの海藻類ときのこ類も野菜と同じように食物繊維、ビタミン、ミネラルを多く含んでいます。和・洋・中と献立に変化をつけて食卓に登場させましょう。

**野菜をたっぷり食べるコツは？**

○朝からしっかり食べられるように前日から用意するか、夜に多めに作り朝食用に残しておく。

○すぐ使える冷凍野菜をストックしておく。

○煮物や炒めものは“かさ”が減るので生で食べる時の3～5倍多く食べられる。

○肉料理や魚料理などの主菜にも、野菜をたっぷり付け合わせる。

○外食では、なるべく野菜が多い店やメニューを選ぶ。

○最近は、冷凍野菜や調理した野菜も市販されている。

できることから始めましょう。

## 大人用肺炎球菌（任意）予防接種の対象者について

過去に大人用肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方で再接種を希望される場合、（社法）日本感染症学会肺炎球菌ワクチン再接種問題検討委員会によると、概ね5年以上あけることが望ましいとされています（接種間隔が短いと強い副反応が出ることが確認されているためです）。

再接種を希望される方は、医師にご相談ください。

※定期予防接種の対象者においては、初回接種から5年以上経過していても、再接種が定期予防接種の対象となりませんのでご了承ください。

## おやこの楽しい食育料理教室

食生活改善推進員会では、心と体を元気に育む食生活習慣を目指して、お父さん、お母さん、お子さんと一緒の「おやこの楽しい食育料理教室」を開催します。ご参加をお待ちしています。

◆**日時**　11月15日(土)　午前10時～午後2時

※受付　午前9時40分から

◆**場所**　中央公民館

◆**対象者**　小学3～6年生の児童とその父母

◆**内容**　バイキングや、楽しいゲームに挑戦

◆**持ち物**　食材費一人250円・エプロン・三角巾・手ふき・筆記用具・上靴

◆**定員**　親子25名（定員になり次第締切ります）

◆**申込先**　余市町食生活改善推進員会（☎23－3786）　保健課 保健指導グループ（☎21－2122）

◆**申込期限**　11月7日(金)

◆**主催**　余市町食生活改善推進員会

◆**共催**　余市町

◆**後援**　余市町教育委員会

## 国保特定健診速報！！

**今年は受診者数 1,000 人越えが目標です！**

**目標まであと 659 人**

いつまでも元気に生活するために、40 歳になったら年に 1 回健診を受け、自分の健康状態を確認しましょう。

**♥今月の特定健診**

**【自分の都合に合わせて、個人で受けに行く検診】**

**○余市町、仁木町、古平町の指定医療機関**

**○北海道対がん協会札幌がん検診センター（送迎バス無し）**

**《健診等の詳細については保健課へ問合せください。》**

# 余市町でおこったこんな話～その123～

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

## 余市リンゴのロシア輸出

明治の終わり頃から大正まで、余市産リンゴがロシアへ盛んに輸出されていた時期がありました。北海道の対岸、ロシアのウラジオストックへの輸出は、明治36（1903）年に設立された大家商船による函館発の定期航路が開かれたころに始まったようです（『函館市史通説編第3巻』）。余市リンゴのロシア輸出は同39年頃には活発に行われ、リンゴを商う商人のうち輸出専門だったのは大川町の服部さん、生産者では山田町の高山さんの名前が見えます（『りんごさむらい』）。

昭和41（1966）年の広報よいち5月号に「今は昔」と題して、服部精介さんのお話が見えます。「当時ウラヂオには二〇軒ほど日本の問屋があり、私たち国内の輸出業者はこの問屋さんに販売を委託して輸出していたものです。その頃は貯蔵の設備が現在のように発達しておらず自家の倉庫や鰊場の石蔵、土蔵などを冬の間だけ借りて貯蔵したものですが、青森ものは四月以降はボケてしまい余市ものは、春が遅いだけに肉質が長もちするので、春は余市産が大部分を占めておりました」とあります。

服部さんの回想談では、香りのよいもの、黄色いものがロシアの人たちに好まれたこと、リンゴ収穫時期のすぐ後に輸出すると高値にはならないので、出荷時期をずらす工夫をしたことが述べられています。

服部さんの回想談をさらに見ると「輸送は、交通丸と云う貨物船が運行していましたが、青森―小樽―ウラヂオの順にコースをとっておりましたが、帰路はその時により変っていました」とあります。この交通丸は大阪商船（大家商船が吸収されたもの）の貨客船で、同社はウラジオストックへの定期航路を持っていました。小樽新聞によると、この回航船は毎月1便が小樽、ウラジオストック、石川県七尾、新潟を回り、同船は別便で函館、小樽、ウラジオストックの航路もありました。

図：ウラジオストック

服部さんによると、輸出時の検査は民間の「北海道りんご、たまねぎ輸出組合」が自主的に行い、等級は特等、一等、二等、三等の4つに分類され、リンゴ同士がぶつからないように箱の中に詰めたものは余市産リンゴでは「のこ屑」が使われ、青森産は「もみから」が使われたそうです。

取引は、農家からの買値が一函1円位で売値が5円ほどだったので、もうけが多い商売と思われていましたが、輸送賃や仲介者へ払う手数料を考えると、利潤が多いものではなかったそうです。

順調に続いたリンゴ輸出でしたが、大正6（1917）年のロシア革命によってその途は途絶え、それまで蓄えていたルーブル紙幣が紙くず同様になるなど、関係者の落胆は大きいものでした。

## 余市警察署からのお知らせ　～社会に広げよう被害者支援の輪～

警察では事件や事故の被害に遭われた方や家庭内暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題などで悩んでいる方などの相談を受付けています。

また、事件や事故による心の傷が癒されず悩んでいる方のために、民間被害者相談窓口のカウンセラーがあなたの話をお聞きします。

事件や事故でお悩みの方は、勇気を出してご相談ください。

**≪警察相談電話≫**

**◎被害者相談**
- **性犯罪被害１１０番（フリーダイヤル）　☎０１２０－７５６－３１０**
- **同　　上（携帯から）　☎０１１－２４２－０３１０**
- **少年相談１１０番（フリーダイヤル）　☎０１２０－６７７－１１０**

**◎一般相談**
- **専用電話　＃９１１０**

**◎民間被害者相談電話**
- **北海道被害者相談室（札幌）　☎０１１－２３２－８７４０**

**【犯罪被害給付制度について】**

犯罪被害給付制度は、故意の犯罪行為により不慮の死を遂げた被害者の遺族の方や障害が残ったり、一定の要件に該当する重傷病を負った被害者の方に対して、国が給付金を支給する制度です。

詳しい内容については警察本部又は余市警察署にお問合せください。

**◆問合せ**　余市警察署　☎２２－０１１０

問合せ　教育委員会社会教育課
☎２３―５００１

# 寿大学サークル活動発表会開催！

寿大学には学習活動の他に、「詩吟・民謡・歌声・カラオケ」の４つの自主サークル活動があります。今年も、日頃の練習の成果を披露するサークル活動発表会が、９月１８日（木）に中央公民館で開催され、寿大学生・女性学級生合わせて約７０名が参加しました。演目が終わるたびに観客から温かい拍手が贈られ、手拍子や掛け声もあり、大変盛り上がった発表会となりました。

《歌声サークル》

女性学級生の友情出演があり約５０名で４曲を発表しました。初の三部合唱も好評でした。

《詩吟サークル》

５名で合吟・歌謡吟を２曲、独吟５曲を吟じました。とても力強く迫力ある発表に魅了されました。

《民謡サークル》

７名で北海道・東北の民謡９曲を発表しました。とてものびやかに自慢の喉を披露してくれました。

《カラオケサークル》

１０名が自慢の歌を情感たっぷりに披露。年齢を感じさせない歌声が響きました。

# 第３２回余市味覚マラソン大会開催！

９月２８日（日）、余市町の一大イベントとして定着した第３２回余市味覚マラソン大会が開催されました。参加者は、遠く福岡県・岡山県からの参加者も含め１４６４名のランナーがエントリーし、地元の余市町からは８４名のエントリーがありました。

この大会は、ハーフコース、１０キロコース、５キロコースの３コース、１５部門で開催され、１０時３０分のハーフマラソンを皮切りに、５分おきに陸上競技場をスタートしました。朝から雨が降りそうな曇り空でしたが時折の少雨ですみ、ランナーはゴールを目指して健脚を競い合いました。

沿道の声援を受け、全力で走り終えたランナーの顔は達成感で満ちあふれていました。完走した喜びを仲間と分かち合っている姿も見られました。

大会は、たくさんの方々のご協力のもとに無事全日程を終了することができました。

《野呂大会長の号砲でスタート》

《ゴールまであと少し》

## リンゴ収穫体験とサークル活動紹介

女性学級の第９回講座として、９月２９日（月）に「リンゴの収穫体験」がメッセ・アップルドリーム（余市町農村活性化センター）で開催され、３６名の学級生が参加しました。余市町のリンゴ栽培について学んだあとは、農園で栽培しているリンゴ５種類とブドウ３種類の試食会があり、甘みや酸味などの特徴の違いを味わうことができました。リンゴ収穫作業も実際に体験することができ、参加者にとって楽しい講座となりました。

また、１０月３日（金）には、手芸・歌声二つのサークルが普段の活動を公開し合いました。この講座には４０名が参加し、サークル同士の交流を深めることができました。

《ブドウの試食》

《手芸サークルの公開》

## 親子で縄文人に挑戦！

１０月５日（日）、今年実際に調査をしている登町４遺跡において、小学生とその親を対象とした余市水産博物館体験事業「親子で縄文発掘体験」を行いました。参加した親子１３組２２人は、縄文式土器の発見を目指し、移植ゴテを使って慎重に土を削り、8000年前の歴史を掘り当てていました。

《発掘体験中》

## コックリ湖で森林浴ハイキング

教育委員会主催の森林浴ハイキング「軽登山」は、１０月２日（木）に蘭越町のコックリ湖で実施しました。参加した１９名はアップダウンのある山道で紅葉を楽しみ、参加者同士交流を深めながら爽やかな一日を過ごしました。

《湖畔にて》

## 地域交流少年野球大会開催！

よいち総合型地域設立準備委員会が主催する、思い出作りと交流を目的とした野球大会が10月5日(日)町営球場で開催されました。

余市町・仁木町・古平町の5つの野球少年団に所属している6年生が対象で、参加した24名の選手は2つのチームに分かれ、大きな声を出し元気一杯のプレーを見せていました。

## 寿大学・女性学級　今月の学習

☆**11月13日(木)　午後1時30分～　201・202号室**

●**寿大学・女性学級合同講座**

**講話　「マッサンと余市町」**

**講師　中央公民館長**

当初予定していました町長講話ですが、都合により変更いたしました。竹鶴政孝さんが余市町に来られてからの足跡を中心に「マッサン」のお話をしていただきます。たくさんの皆さんの参加をお待ちしています。

## 第26回文化発表会のご案内

日頃学習活動を重ねている合唱・詩吟・民謡・大正琴・太鼓・舞踊等のサークル団体が一堂に会し、日頃の練習の成果を発表します。

◆**日時**　11月23日(日)　開演：正午

◆**会場**　中央公民館 大ホール

◆**出演団体**

・余市パイピングソサエティ・余市室内楽協会・余市混声合唱団・大正琴サークル琴友会・追分サークル・余市民謡日の出会・北海ソーラン太鼓少年団・太極拳の会・余市吟詠会・日本詩吟学院岳風会余市支部・ハイビスカス余市フラサークル・響詠吟友会・歌声サークル「コール・アミーケ」・プルメリア余市フラサークル

## 図書館のすてきな窓

☆**【シローのクリスマスマジックショー】**

クリスマス前のひととき、不思議な手品と愉快な語りでマジックショーを楽しみませんか！

◆**日時**　12月7日(日)　午後2時～

◆**場所**　図書館2階 視聴覚室

◆**マジシャン**　大橋四朗氏

※どなたでも参加できます。無料ですので時間までにお越しください。

☆**【おはなし会】**11月8日、22日（各土曜日）

①午前11時～　②午後2時～

☆**【本のひろば読み聞かせの会】**

◆**日時**　11月5日・12日・19日・26日（各水曜日）午前10時30分～

☆**【第24回余市町読書体験・読書感想文コンクール授賞式】**

◆**日時**　11月14日(金)　午後3時45分～

☆**【森の木絵（こえ）展】**

りんごの小枝や葡萄の蔓など自然の素材を使った作品展を11月末まで行っています。

☆**開館時間**　午前10時～午後6時30分

☆**今月の休館日**　毎週月曜日、12月2日(火)は図書整理日

| 【大人映画会】（午後2時～） | |
|---|---|
| 2日(日) | 「マディソン郡の橋」 |
| 6日(木) | 「つぐみ－TUGUMI」 |
| 13日(木) | 「恋におちたシェイクスピア」 |
| 16日(日) | 「愛を乞うひと」 |
| 20日(木) | 「ハチ公物語」 |
| 27日(木) | 「誰がために鐘は鳴る」 |
| 30日(日) | 「48時間」 |
| **【祝日大人映画会】（午後2時～）** | |
| 23日(日) | 「ローマの休日」 |
| **【子ども映画会】** | |
| 1日(土)<br>15日(土)<br>29日(土) | ①「ばけものづかい」<br>②「101匹わんちゃん GoGo！ダルメシアン」 |
| ①午前11時～　②午後2時～ | |

◆**問合せ**　図書館（☎22―6141）

## 図書館のあるくらしがもっと便利に！

臨時休館をいただき、図書館管理システムの更新作業を進めておりましたが、おかげさまで無事リニューアルされました。

更新に伴い、ホームページも新デザインとなり、利用者のみなさまにとっての利便性もさらに増しました。たとえば、館内OPAC（資料検索機）から、お探しの本の内容が印刷できるようになりました。印刷したレシートをお探しの本の請求時にお使いいただけます。

また、館内OPACとホームページから、ご自分の貸出状況や予約状況を確認することができます。

さらに、11月からは、ホームページから貸出中の本に予約をすることができるようになりました（ただし、12歳以下の方は予約できません）。これらのサービスには、利用者コード（利用者カードの番号）とパスワード入力が必要となります。まだ図書館利用登録をお済みでない方は、ご住所を確認できるものをもって、カウンターへお申込みください。なお、詳細については、図書館へお問合せください。

見る、読む、楽しむ…くつろぎの図書館をそれぞれのくらしのなかに活かしていただきながら、豊かで潤いのある生活が育まれていくことを願っています。

**ＨＰアドレス**
http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/

## ご寄附に感謝

（順不同・敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載をしない場合があります。）

**★社会福祉事業費（老人福祉）の一部として**

・佐藤　ツヤ（黒川町11丁目18番地）
（故佐藤孝殿追善供養として）
一金２００，０００円

**★余市町の未来を担う人づくり寄附金として**

・中井　美樹子（東京都大田区）
一金１０，０００円

・安田　憲二（埼玉県上尾市）
一金１０，０００円

・井上　勝　（東京都西東京市）
一金３０，０００円

・夏祭り実行委員会
一金３０，０００円

**★メッセ・アップルドリーム運営資金の一部として**

・余市ロータリークラブ
一金３０，０００円

**★沢町児童館用遊具として**

・余市町沢町児童館母親クラブ
（ふれあいバザー益金の一部として）
バドミントンネット（７，０００円相当）

**★図書館用として**

・関屋　悌子（美唄市）
（故堀幸江殿追善供養として）
図書及び展示台（１，２００，０００円相当）

**★交通遺児対策費として（余市町交通安全推進協議会）**

・匿名
一金２，０００円

## よいちの人口

〈平成 26 年９月 30 日現在〉※（　）内の数字は前月比

| | | |
|---|---|---|
| 人　口 | 20,270 人 | （- 26） |
| 男　性 | 9,366 人 | （- 19） |
| 女　性 | 10,904 人 | （-　7） |
| 世帯数 | 10,206 世帯 | （-　5） |

平成２２年国勢調査人口・世帯数（確定値）
人　口　21,258 人　世帯数　9,051 世帯

■広報よいち１１月号（№７６３）
平成 26 年 11 月 1 日発行
■発　行　余市町
〒 046-8546　余市郡余市町朝日町 26 番地
☎（0135)21-2111 ㈹　FAX(0135)21-2144
E メール　kouhou @ town.yoichi.hokkaido.jp
ホームページアドレス http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/
■編　集　総務部 企画政策課 広報広聴グループ

## 町税は納期限内に納付をお願いします

個人町道民税は 11 月が最終納期限です。余市町では北海道と共同で個人町道民税の徴収強化に取り組んでいます。

また今月は町税の未納のある方へ催告書を発送します。送付された方は、指定期日までに必ず納付してください。

事業不振、失業、転職、病気などの理由により納期限内納付が困難な方は、そのまま放置せずに納税方法等について、必ず納税相談してください。

○消費者金融会社・信販会社等から借金の借入・返済を繰り返し、毎月の返済により日常生活が苦しく、税金を滞納している方や既に借金を完済している方でも、過去に利息制限法で定められた利息を超えて借金の返済をしている場合があります。「過払い金請求」（不当利息返還請求）により経済的な負担を軽減することができます。

心あたりのある方は、ひとりで悩まずに、今すぐご連絡・ご相談ください。

「税金の滞納解消」と「生活再建」のお手伝いができればと考えています。

**◆問合せ**　税務課 納税グループ　☎２１－２１１６

臨時徴収所をご利用ください
１１月２５日（火）
１７：３０～１９：００
・役場１階　税務課窓口
・福祉センター本館（富沢町）
**納税相談も実施しています。**

**今月の税**
町道民税 4期
国保税 5期
納期限
11 月 25 日

## 全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間のお知らせ

11 月 17 日（月）から 11 月 23 日（日）までは、全国一斉「女性の人権ホットライン強化週間」です。

職場におけるセクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など、女性の人権に関する悩みごとや心配ごとについて、法務局職員や人権擁護委員が相談時間を延長して対応し、解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

**専門相談電話　0570 － 070 － 810**

**◆相談時間は次のとおりです。**
11 月 17 日（月）～ 21 日（金）　午前８時 30 分～午後７時
11 月 22 日（土）、 23 日（日）　午前 10 時～午後５時

## 電気メーターに有効期限があることをご存知ですか

取引や証明に使用される電気メーターは検定が必要であり、その有効期間が定められています。

有効期限は、電気メーターに貼られたシールで確認してください。

シールがないものや有効期限が切れた電気メーターは、使用できません。

**◆問合せ**
日本電気計器検定所 北海道支社
☎ 011-668-2437
北海道産業局 資源エネルギー環境部電気・ガス事業室
☎ 011-709-8353